

定期点検報告書
防火設備

(第一面)

建築基準法第12条第4項の規定により、定期点検の結果を報告します。この報告書に記載の事項は事実と相違ありません。

静岡市長 宛て

8 年 3 月 9 日

住所 静岡市清水区鳥坂765

受注者 名称 水上設計株式会社

氏名

【1.所有者】

【イ. 氏名のフリガナ】 シズオカシチョウ ナンバ タカシ

【ロ. 氏名】 静岡市長 難波 喬司

【ハ. 郵便番号】 420-8602

【ニ. 住所】 静岡市葵区追手町 5 - 1

【ホ. 電話番号】 054-354-2111

【2.管理者】

【イ. 氏名】

【ロ. 氏名】

【ハ. 郵便番号】 420-8602

【ニ. 住所】 静岡市葵区追手町 5 - 1

【ホ. 電話番号】 054-221-1066

【3. 点検対象建築物】

【イ. 所在地】 静岡市清水区由比北田110-1

【ロ. 名称のフリガナ】 ユイブナカザイソリセンター

【ハ. 名称】 由比文化財管理センター

【ニ. 用途】 倉庫

【4. 点検による指摘の概要】

【イ. 指摘の内容】 ☐ 要是正の指摘あり (☐ 既存不適格) ☒ 指摘なし

【ロ. 指摘の概要】

【ハ. 改善予定の有無】 ☐ 有 (平成 年 月に改善予定) ☒ 無

【ニ. その他特記事項】



防火設備の状況等

【1. 建築物の概要】

【イ. 階数】 地上3 階 地下 1 階
【ロ. 建築面積】 1052.91 m²
【ハ. 延べ面積】 3216.96 m²

【2. 確認済証交付年月日等】

【イ. 確認済証交付年月日】 昭和54年 11月 2日 第 5001号
【ロ. 確認済証交付者】 ☒建築主事 ☐指定確認検査機関 ()
【ハ. 検査済証交付年月日】 昭和54年 11月 11日 第 99 号
【ニ. 検査済証交付者】 ☒建築主事 ☐指定確認検査機関 ()

【3. 点検日等】

【イ. 今回の点検】 令和8年 2月 20日実施
【ロ. 前回の点検】 ☒実施 (令和7年 2月 14日実施) ☐未実施
【ハ. 前回の点検に関する書類の写し】 ☒有 ☐無

【4. 防火設備の点検者】

(代表となる点検者)

【イ. 資格等】 (一級) 建築士 登録第 348486 号
第 号
【ロ. 氏名のフリガナ】
【ハ. 氏名】
【ニ. 勤務先】 (一級) 建築士事務所 (静岡県) 知事登録第 (5) 2684 号
【ホ. 郵便番号】 424-0067
【ヘ. 所在地】 静岡市清水区鳥坂765
【ト. 電話番号】 054-346-2709
(その他の点検者)
【イ. 資格】 () 建築士 () 登録第 号
防火設備検査員
【ロ. 氏名のフリガナ】
【ハ. 氏名】
【ニ. 勤務先】 () 建築士事務所 () 知事登録第 号
【ホ. 郵便番号】
【ヘ. 所在地】
【ト. 電話番号】

【5. 防火設備の概要】

【イ. 避難安全検証法等の適用】
☐区画避難安全検証法 (階) ☐階避難安全検証法 (階)
☐全館避難安全検証法 ☐その他 ()
【ロ. 防火設備】 ☒防火扉 (3枚) ☐防火シャッター (枚)
☐耐火クロススクリーン (枚) ☐ドレンチャー (枚)
☐その他 (台)

【6. 防火設備の点検の状況】

【イ. 指摘の内容】 ☐要是正の指摘あり (☐既存不適格) ☒指摘なし
【ロ. 指摘の概要】
【ハ. 改善予定の有無】 ☐有 (年 月に改善予定) ☐無

【7. 防火設備の不具合の発生状況】

【イ. 不具合】 ☐有 ☐無
【ロ. 不具合記録】 ☐有 ☐無
【ハ. 改善の状況】 ☐実施済 ☐改善予定 (年 月に改善予定) ☐予定なし

【8. 備考】

防火設備に係る不具合の状況

不具合を把握した年月	不具合の概要	考えられる原因	改善(予定)年月	改善措置の概要等

点検結果表
(防火扉)

当該点検に関与した点検者		代表となる点検者	氏 名		点検者番号
		その他の点検者			

番号	点 検 項 目	点検事項	点検結果			担当点検者番号
			指摘なし	要是正	既 存 不適格	
(1)	防火扉	設置場所の周囲状況	閉鎖の障害となる物品の放置の状況	○		
(2)		扉、枠及び金物	扉の取付けの状況	○		
(3)			扉、枠及び金物の劣化及び損傷の状況	○		
(4)		危害防止装置	作動の状況	○		
(5)		煙感知器、熱煙複合式	設置位置	○		
(6)		感知器及び熱感知器	感知の状況	○		
(7)		温度ヒューズ装置	設置の状況	○		
(8)			スイッチ類及び表示灯の状況	○		
(9)	連動機構	連動制御器	結線接続の状況	○		
(10)			接地の状況	○		
(11)			予備電源への切り替えの状況	○		
(12)		連動機構用予備電源	劣化及び損傷の状況	○		
(13)			容量の状況	○		
(14)			設置の状況	○		
(15)		自動閉鎖装置	再ロック防止機構の作動の状況	○		
(16)	総合的な作動の状況	防火扉の閉鎖の状況	○			
(17)		防火区画の形成の状況	○			

備考					

特記事項				
番号	点検項目	指摘の具体的内容等	改善策の具体的内容等	改善（予定）年月

(注意)

- ① この書類は、建築物ごとに作成してください。
- ② 記入欄が不足する場合は、枠を拡大、行を追加して記入するか、別紙に必要な事項を記入して添えてください。
- ③ 「当該点検に関与した点検者」欄は、様式 防-1 に記入した点検者について記入し、「点検者番号」欄に点検者を特定できる番号、記号等を記入してください。当該防火設備の点検を行った点検者が1人の場合は、その他の点検者欄は削除して構いません。
- ④ 該当しない点検項目がある場合は、当該項目の「番号」欄から「担当点検者番号」欄までを取消線で抹消してください。
- ⑤ 「点検結果」欄は、別表第1（い）欄に掲げる各項目ごとに記入してください。
- ⑥ 「点検結果」欄のうち「要是正」欄は、別表第1（い）欄に掲げる項目について同表（ろ）欄に掲げる事項のいずれかが同表（に）欄に掲げる判定基準に該当する場合に○印を記入してください。
- ⑦ 「点検結果」欄のうち「指摘なし」欄は、⑥に該当しない場合に○印を記入してください。
- ⑧ 「既存不適格」欄は、「要是正」欄に○印を記入した場合で、建築基準法第3条第2項の規定の適用を受けているものであることが確認されたときは、○印を記入してください。
- ⑨ 「担当点検者番号」欄は、「当該点検に関与した点検者」欄で記入した番号、記号等を記入してください。ただし、当該防火設備の点検を行った点検者が1人の場合は、記入しなくても構いません。
- ⑩ 「上記以外の点検項目」欄は、国土交通省告示第723号第1ただし書の規定により特定行政庁が点検項目を追加したときに、当該点検項目を追加し、⑤から⑨に準じて点検結果等を記入してください。また、第1第2項の規定により同項に規定する図書等に点検の方法が記載されている場合に、当該図書等に記載されている点検項目を追加し、⑤から⑨に準じて点検結果等を記入してください。なお、これらの項目がない場合は、この欄を削除して構いません。
- ⑪ 「特記事項」は、点検の結果、要是正の指摘があった場合のほか、指摘がない場合にあっても特記すべき事項がある場合に、該当する点検項目の番号、点検項目を記入し、「指摘の具体的内容等」欄に指摘又は特記すべき事項の具体的内容を記入するとともに、改善済みの場合及び改善策が明らかになっている場合は「改善策の具体的内容等」欄にその内容を記入し、改善した場合は「改善（予定）年月」欄に当該年月を記入し、改善予定年月が明らかになっている場合は「改善（予定）年月」欄に当該年月を（ ）書きで記入してください。
- ⑫ 各階平面図を様式防-6の様式に従い添付し、防火扉の設置されている箇所及び指摘（特記すべき事項を含む）のあった箇所を明記してください。なお、様式防-6の様式は別記第2号、別記第3号又は別記第4号の各々の様式防-6の様式に記載すべき事項を合わせて記載することとして構いません。
- ⑬ 要是正とされた点検項目（既存不適格の場合を除く。）については、要是正とされた部分を撮影した写真を様式防-7の様式に従い添付するとともに、撮影した写真の位置を様式防-6の様式に明記してください。

※ 別表第1とは、平成28年5月2日国土交通省告示第723号の別表第1をいう。